

不明疾病の現地調査表（病鑑 No.10）

1 届出年月日時間：平成22年4月24日9時

2 届出者：農場の専属獣医師より、口蹄疫様症状を示す牛がいるとの通報

3 発生農場

氏名： (2例目・3例目発生農場の近く：2例目の疫学関連（飼料運搬）)

住所：川南町大字川南

4 飼養頭数：肥育農家（黒毛和種）

肥育牛 725頭（12ヶ月齢未満 141頭、12ヶ月齢以上 584頭）

5 家畜保健衛生所立入調査

・ 11:00 農場到着。()

・ 13:00 立入検査終了。

6 病畜の概要

獣医聞き取り

・ 4/8頃、3棟中道路側の一番手前の牛舎に食欲不振がみられた。

・ 4/23（夕）から流涎、口腔内の潰瘍、び爛等の症状が4～5頭みられた。

家保立入（4/24）

・ 全体的に流涎の牛がみられる。（3棟とも）

・ 鼻腔、鼻鏡のび爛、潰瘍、舌の粘膜剥離（4～5頭確認）。蹄には異常なし。

7 給与飼料

・ 粗飼料 稲わら（県内産）、オーツヘイ（オーストラリア）

・ 配合飼料 肥育中期・後期

・ TMR ソ

8 過去7日間に立ち入った者の有無

獣医師： 獣医師、従業員3人（社員2人、パート1人）、牧場長1人

従業員については、2例目発生後寮住まいをさせている。

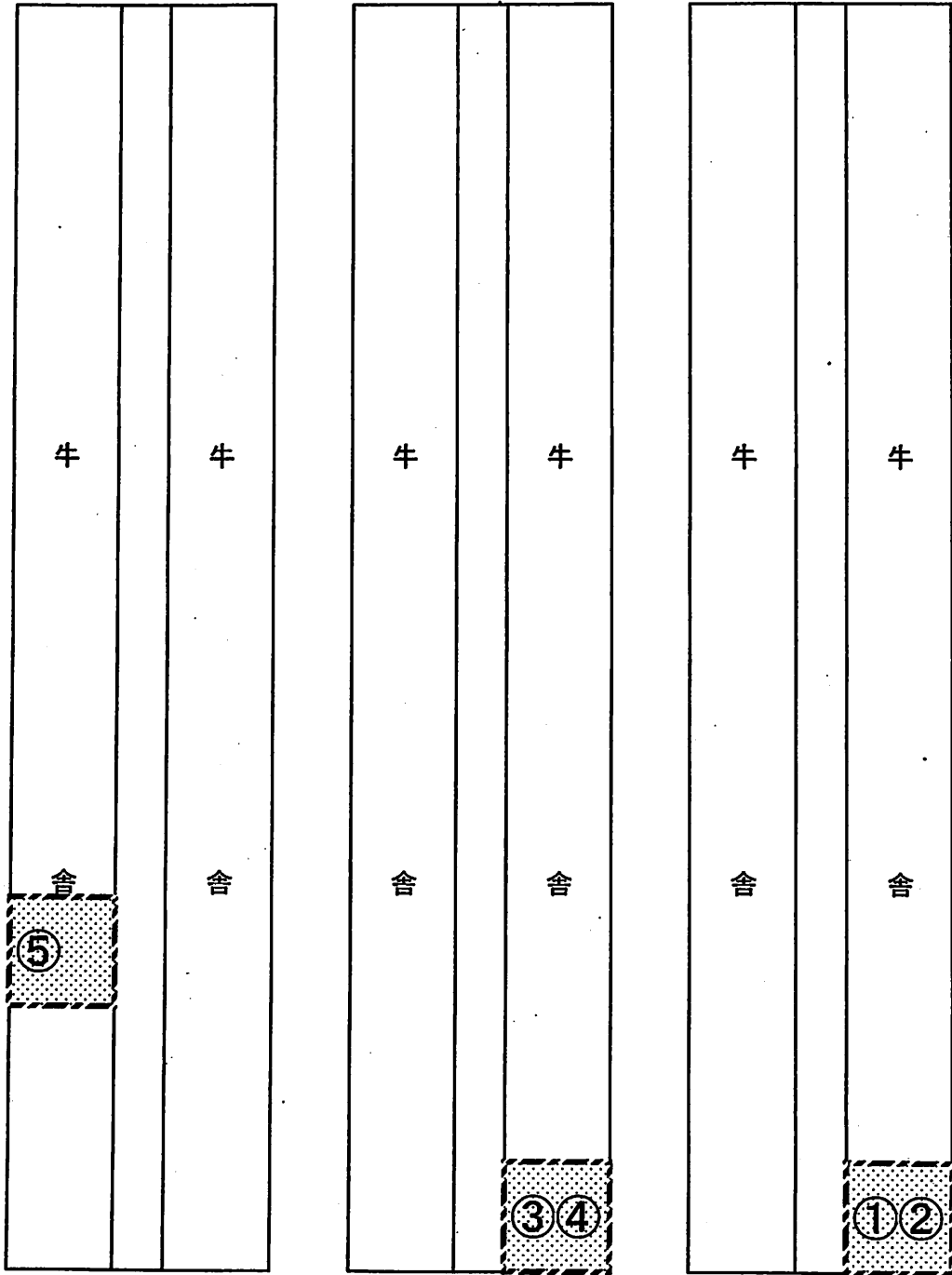
9 その他

・ 獣医師には、巡回自粛を要請し了解をもらう。

検体リスト

検体No.	個体識別番号	生年月日	性別	用途	血液	鼻、口腔内スワブ	症状
1		H21. 5. 14	♂	肥育	○	○(鼻、口)	鼻及び舌のび爛、潰瘍
2		H21. 5. 20	♂	肥育	○	○(鼻、口)+上唇の組織	鼻及び舌のび爛、潰瘍
3		H19. 11. 29	♀	肥育	○	○(鼻、口)+鼻鏡の組織	鼻及び舌のび爛、潰瘍
4		H19. 11. 15	♀	肥育	○	○(鼻、口)	鼻及び舌のび爛、潰瘍
5		H20. 2. 28	♂	肥育	○	○(鼻、口)	鼻及び舌のび爛、潰瘍

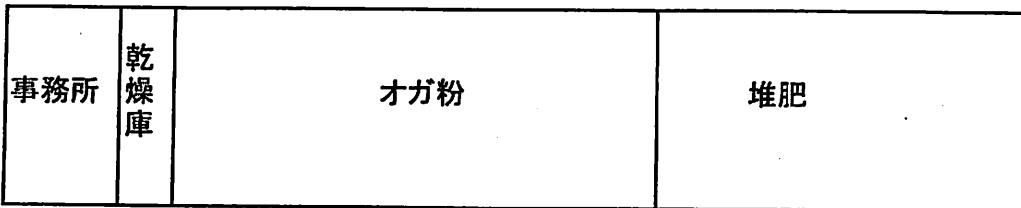
道
路



入
口

飼料タンク
〇〇〇〇

飼料タンク
〇
〇
〇



7例目

病性鑑定依頼：, 材料授受：2010.4.24, 20:00
 進行状況 (2010. 4. 25)

検体No.	個体識別番号	生年月日	性別	用途	血液	鼻、口腔内スワブ	RT PCR 3D (ぬぐい液)	Virus isolation	LPBE (O)	症状
1		H21. 5. 14	♂	肥育	○	○(鼻、口)	+	継続中	継続中	鼻及び舌のび爛、潰瘍
2		H21. 5. 20	♂	肥育	○	○(鼻、口)+上唇の組織	+	継続中	継続中	鼻及び舌のび爛、潰瘍
3		H19. 11. 29	♀	肥育	○	○(鼻、口)+鼻鏡の組織	+	継続中	継続中	鼻及び舌のび爛、潰瘍
4		H19. 11. 15	♀	肥育	○	○(鼻、口)	+	継続中	継続中	鼻及び舌のび爛、潰瘍
5		H20. 2. 28	♂	肥育	○	○(鼻、口)	-	継続中	継続中	鼻及び舌のび爛、潰瘍

+: 陽性, -: 陰性, N: 実施せず